

都道府県統計専任職員の定数の推移

年度	区分	配置定数	増減数	定員削減計画等
	昭和22	5,030		
	23	5,030		
	24	4,345	△ 685	欠員率を基にした国の行政整理
	25	3,910	△ 435	国の行政整理
	26	3,910		
	27	3,714	△ 196	国の行政整理
	28	3,714		
	29	3,528	△ 186	国の行政整理(29年度)に伴い、地方統計職員も29、30年
	30	3,417	△ 111	の2年に分けて8%の削減
	31	3,417		
	32	3,233	△ 184	国庫補助職員全体の削減の一環
	33			
	34			
	35			
	36			
	37			
	38			
	39			
	40			
	41			
	42			
	43	3,201	△ 32	第1次定員削減 5.0% 161人
	44	3,158	△ 43	
	45	3,115	△ 43	
	46	3,072	△ 43	第2次定員削減 5.0% 153人 沖縄の復帰に伴う増
	47	3,094	△ 51	
	48	3,043	△ 51	
	49	2,992	△ 51	
	50	2,957	△ 35	第3次定員削減 2.4% 71人
	51	2,921	△ 36	
	52	2,898	△ 23	第4次定員削減 2.4% 69人
	53	2,875	△ 23	
	54	2,852	△ 23	第5次定員削減 1.68% 47人
	55	2,829	△ 23	
	56	2,805	△ 24	
	57	2,777	△ 28	第6次定員削減 5.0% 140人
	58	2,749	△ 28	
	59	2,721	△ 28	
	60	2,693	△ 28	第7次定員削減 5.0% 133人
	61	2,665	△ 28	
	62	2,638	△ 27	
	63	2,611	△ 27	第8次定員削減 4.52% 114人
	平成元	2,584	△ 27	
	2	2,558	△ 26	
	3	2,532	△ 26	第9次定員削減 3.31% 80人 (当初計画 4.11% 99人)
	4	2,509	△ 23	
	5	2,486	△ 23	
	6	2,463	△ 23	新たな定員削減 5.09% 119人 (平成17年度まで)
	7	2,440	△ 23	
	8	2,418	△ 22	
	9	2,398	△ 20	新たな定員削減 (17~21年度で10% 225人を削減)
	10	2,378	△ 20	
	11	2,358	△ 20	
	12	2,338	△ 20	新たな定員削減 (22~26年度で10% 202人を削減) ※ 25年度までに206人を削減
	13	2,314	△ 24	
	14	2,290	△ 24	
	15	2,266	△ 24	新たな定員削減 (17~21年度で10% 225人を削減)
	16	2,242	△ 24	
	17	2,219	△ 23	
	18	2,146	△ 73	新たな定員削減 (22~26年度で10% 202人を削減) ※ 25年度までに206人を削減
	19	2,103	△ 43	
	20	2,060	△ 43	
	21	2,017	△ 43	新たな定員削減 (22~26年度で10% 202人を削減) ※ 25年度までに206人を削減
	22	1,956	△ 61	
	23	1,839	△ 117	
	24	1,839	0	国家公務員削減計画に準じ、平成27年度以降、 5か年間で10%(181人)の合理化を図る
	25	1,811	△ 28	
	26	1,811	0	
	27	1,775	△ 36	国家公務員削減計画に準じ、平成27年度以降、 5か年間で10%(181人)の合理化を図る
	28	1,739	△ 36	
	29	1,702	△ 37	
	30	1,671	△ 31	